

11
月号

第346号

いっしん

平成25年(2013年)

いかにせば
己が姿の
直くなる
神のこころに
そひまつるまで
甘本親教会
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 / FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://www7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki



御本部教祖百三十年 生神金光大神御大祭参拝

十月五日(土)～六日(日)

金光教本部の教祖百三十年生神金光大神大祭は、この秋十月三日・六日・十日・十三日の四回にわたり、教主金光様ご祭主のもと麗しくお仕えにられました。

加治木教会は、十月六日(日)のご祭典に参拝させていただきました。貸し切り大型バスで参拝させていただきました。車中は鹿児島教会、西鹿児島教会、屋久島教会が一緒に、和気あいあいとした雰囲気での参拝となりました。

加治木を朝八時に出発し、十六時頃ご本部に到着し、教主金光様のお退けお見送りに間に合うことができました。

鹿児島教会、西鹿児島教会、屋久島教会、一緒に記念撮影。(雨天のため会堂内で失礼しました。)

ご祭典は、教主金光様ご祭主のものとするわしくお仕えにられました。

教祖130年御本部生神金光大神御大祭参拝…P1～2 百日信行取り組み表…P5～6
教区青年ふれあいフォーラム…P3～5 バンド練習・若婦人会…P7 教会行事…P8



教主金光様ご祭主のもと
ご祭典がお仕えになられた (10/6)



↑
加治木教会
西鹿見島教会
鹿見島教会
屋久島教会
合同記念撮影



↑ 祭場でご祭典をいただく ↑



南国交通の貸切バスで参拝
させていただきました。



文化展 (北ウイング)



愛知県在住
青木さんご夫妻

南九州教区 合同開催 青年ふれあいフォーラム

九月十五日(日)～十六日(祝)、一泊二日で、南九州教区「青年ふれあいフォーラム」が熊本県美里町「美里カーテンプレイス家族村」において開催され、熊本・大分・宮崎・鹿児島 の四県から三十五名の参加がありました。加治木教会からも、親先生・上田和也さん・永原和人さんの三名が参加させていただきました。

この「青年ふれあいフォーラム」は、近年、教区各県の青年活動の担当者から、他の連合会の青年と交流の場を持ちたいとの意見がもととなり「参加者同士のふれあいを大切にしながら、青年信奉者に本教信心の大切さ、すばらしさを伝える」ということが願いとされ準備が進められてきました。

今回は、青年信徒・青年教師、二名の「わが信心の歩み」と題する信心発表をもとに研修がありました。



第一日目は、田中康裕さん(西鹿児島教会信徒)の発表に続いて、質疑応答、班別懇談、会食(バーベキュー)をしながらの懇談・懇親。第二日は、乘原隆治郎先生(都城教会青年教師)の発表、続いて質疑応答が行われました。



懇親会(BBQ)

各県から集った参加者は、今までにない新鮮な顔ぶれで、お道の信心について、班別懇談はもちろん、会食では夜遅くまで熱心に語り合うことができていたようです。

【田中康裕さんの発表】

信心にひたむきな両親の背中を見て育ち、大学生時代に経験した大事故（交通事故）を機に、祖母や両親の信心と祈りを自覚するきっかけとなったこと。さらに、お父様が定年を機にこれからの家族のためにと居酒屋を始められ、その数年後に急死されたものの、お父様の願いとするところは「信心を引き継ぐこと」と心に決し、居酒屋を継ぐこととなり、訪れる悩みを抱えたお客さんに対して、真摯に悩みを聴いては信心を伝え、お神酒や御神米を頂いてもらうようにしている。現在、



田中康裕さん

居酒屋の仕事を通して人の助かりを祈る信心を実践し、お道の信心を伝える一粒の種たらんとを願いとしていると、澁刺たる若さを感じるお話しでした。

【兼原隆治郎先生の発表】

信心を自覚するようになった、大学時代の経験を中心に、自身の信心

の歩みを聴かせていただきました。自覚的に教会参拝やお話を聴くことができる



兼原隆治郎先生

ようなきっかけとなった交通事故の経験、さらに、そのことを通し「神様が見えたか！」という初代（曾祖父）の言葉が迫ってくるようになったこと。また、鳥取教会で自分の信心が始まったと思っていたことに対し、鳥取教会の先生は「あんたの信心はここに来たときには既に始まっておった、鳥取で始まったのではない」と諭され、自身にかけられている祈りが、自分の知ることのなかった以前から、既にあったことに気付くことになった。やがて学院入学を経てお道の教師となり、徐々に信心の世界が見え出すとともに、両親の後姿を見ながら、前途遠くの信心の世界を歩み出した若さを感じるお話しでした。



美里町の山と湖に囲まれた田園風景の中で、若者たちは夜の更けるのも忘れて信心を語り合い、青年信者としての一步を、確かに静かに踏み出したように思われます。

くれない色の彼岸花に囲まれた研修施設において、三年後の再会を約束して閉会しました。

青年ふれあいフォーラム

に参加させていただいて

上田 和也

昨年の「青年

ふれあいフォーラム」は鹿児島県と宮崎県の二県だけでしたが、

今年は熊本県・

大分県の方々も参加され、参加メンバーが増え盛り上がりを感じました。

私が今年八月の「輔教志願者講習会」に参加させていただいていましたので、班別懇談では「輔教」についての話題となり、いろいろとお話しさせていただきました。

夜はバーベキューをしながらの懇親会で、去年の参加者とも初めて顔を合わす参加者とも、いろいろな話しをさせていただき、気が付くと朝が近いような時間帯でした。そのため、案の定、寝起きがとてモキツかったです。

しかし、前回以上に有意義で楽しい会になりました。また、回を重ね



るたびに勉強させていただくことができたくさんあり、だんだんと準備や運営のお手伝いにもお役に立つことができるようになっていただかねばくと感じるようになってきました。

*

田中康裕さん（西鹿児島教会・信徒）は、お父さんの転勤などで県外のいろいろな教会（延岡教会・日本橋教会・小倉教会等）に参拝されて信心の勉強をされており、お導きが自然とできられ「一人でも金光教の素晴らしさをわかってもらえればいい」と話され、驚かされました。

乗原隆治郎先生（都城教会・青年教師）は、教会の息子さんで、鳥取大学に行かれ、近くの鳥取教会に参拝されての出会いやできごと、卒業後、お道の教師となられ教会を継ぐ気になって行かれたこと、神様・霊様・いろいろな方々のお祈りを感じさせられてきたことをお話になられました。

*

一泊二日の短い間ではありませんでしたが、信心を高める尊い時間を過ごすことができたと思います。

鹿児島地方教会連合会 百日信行取り組み表

みなさんい
かがでしたか？

教祖一三〇年のお年柄にあたり、勢をそろえて「取り組み表」記入に努め、神様のおかげを自覚するためのお礼の信心実践として、鹿児島地方教会連合会の「信徒会」で呼びかけられて、教祖一三〇年御本部生神金光大神御大祭参拝までの、約百日間を区切って「みなさん取り組んでみましよう！」ということが始まりました。

実際に取り組んでみると、朝目が覚めての御礼だけでも、その日の夜、寝る前に振り返って記入してみますと「今朝はお礼申させていたいたい」とはつきりと言える日が半分ほどしかないことに驚かされました。

また、いつも御神米を少しずつ頂いていると思っておりましたが、けっこう頂くことを忘れていた日があることにも気づかせていただきました。

（次のページにつづく）

教祖130年 100日信行		生月別記録表		神光 大祭 奉迎信行	
[氏名: 大野 章]		(25)年(8)月()			
日	月	①	②	③	④
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
計		14	2	12	13
休		3	13	3	0

「天地の親神様に生かされて生きているお礼が申せる人が、金光教の信心をしている人です」とも教えられています。

表をよく見てみますと、いつもお礼が申せていないことが確認できます。毎朝目が覚めてのお礼が、半分ほどしか確認できないことは「信心も半人前でしかない！」と言われても仕方ありません。

これからも「取り組み表」に取り組んで、毎日、当たり前となつてしまいがちな「天地の之恩」という「おかげ」をいつでもどこでもお礼を申せる信心にならせていただくよう、努めさせていただきます。

また、私は家庭で「良い話をする」ことに取り組もうと思ひ、項目を掲げていました。

しかし、食事の時などに「良い話をする」ことがなかなかできずにおりましたところ、自覚のできるような「良い話」が、ほとんどできずじまいでした。

けっして「悪い話」をしているわけではありませんが、テレビの楽しい番組に釘づけになつてしまい、その話題が、必要な伝達事項についてくらいしか話していないということも否定できません。

これから改めてシツカリと取り組んで行かねばならないと反省させられます。



霊神様のおまじない

「先祖の霊神様の、現世幽冥かくりよでのお働きあつての今日私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。」

あしあと

加治木教会行事記録

10月

- 1(火) ● 報徳 月例祭 10時半
- 5(土) ● 御本部御大祭出発
- 6(日) ● 御本部御大祭 参拝 帰着
- 9(水) ● 斎掃 御用 10時
- 10(木) ● 生神光 大神様 月例祭 10時半
- 11(金) ● 斎掃御用 10時
- 15(火) ● 連臨時執行部会 10時半 於加治木教会
- 17(木) ● 若婦人会 13時半
- 20(日) ● 人吉教会御大祭
- 22(火) ● 月例祭・共励会 13時半
- 23(水) ● 青年会 20時
- 27(日) ● 家族朝参拝日 6時
- 28(月) ● 上荒田教会御大祭 11時

十一月

- 中村光志 之霊神 12日・平成19年
- 大重為昭 之霊神 13日・平成12年
- 吉屋アイ 之霊神 14日・昭和56年
- 瀬尾清博 之霊神 17日・昭和49年
- 大重愛子 之霊神 20日・平成2年
- 桐野ハル 之霊神 21日・昭和63年
- 金竹ナミ 之霊神 24日・平成19年

加治木教会 バンド練習会

〈毎週金曜 午後7時半より〉

〈自主練習 毎週火曜 午後5時半より〉

加治木教会の教祖百三十年生神金光大神御大祭は、十一月二十四日(日)です。御大祭後の直会で、少年少女会・青年会

員によるバンド隊の練習の成果を、参拝されたみなさんにご披露させていただきます。予定です。

また、来年の秋は親教会の布教百十年記念大祭で、市中行進か演奏会がありますので、その準備に練習をさせていただいております。

より良い演奏をお供えさせていただき、健康の御礼を現わさせていただきます！



若婦人会

10月17日(木)に開かれました。こんどは、土曜日を開かれます。ご参加ください！

今回の若婦人会では、甘木親教会の婦人会の「御歌」(みうた)について勉強しました。

婦人会の御歌がたくさんある中から、今回はこの三首について勉強しました。

《甘木教会婦人会み歌》

うみましし神の心をたつねてそ
女の道の葉(しおり)とやせむ

なよ竹の直(す)へなるすがた
習ひてそ女の道の(こ)こともがな

なよ竹の直へなるすがた
女おんな(な)気(き)

(こ)こまかに家を修(お)おさめむ

一番目三番目の御歌中にある『なよ竹』って何ですか？という質問がありました。今の人は知らないですね。ちょっと驚きましたが、皆知らなかったので「なよ竹」についてのお話(な)に少し時間を割くことになりました。

また、インターネットで御本部御大祭の十月十三日 甘木親教会長 安武道義親先生のご教話を拝聴させていただきました。

十一月二十四日(日) 十一時
 加治木教会 前日御用奉仕

生神金光大神御大祭奉仕

講師 鹿兒島教会
 行徳真一郎先生

十二月四日(水)

出発 午前七時半 帰着 午後六時頃の予定

甘木親教会

生神金光大神御大祭参拝

御大祭・記念祭・式年祭

【11月】

- 2 土 国東教会 布教110年記念大祭
- 10 日 西鹿兒島教会 御大祭 12時
- 17 日 鹿兒島教会御大祭 11時
- 23 土 大口教会御大祭 12時
- 24 日 加治木教会御大祭 11時
- 30 土 筑紫本郷教会布教80年記念祭

十一月十一日～十一月二十一日
御大祭前信行期間

ご祈念のみ 午前五時二十分・午前十時
 午後四時・午後九時

報徳月例祭 11月のみ移動

教会行事

- 11月
- 1(金) 齋掃御用 10時
 - 2(土) 国東教会 布教110年記念大祭
 - 3(日) 齋掃御用 10時
 - 4(替休) ●報徳月例祭 10時半
 - 併せて 立教記念祭・新穀感謝祭
 - 9(土) 齋掃御用 10時
 - 10(日) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半
 - 14(木) 若婦人会 13時半
 - 17(日) 鹿兒島教会御大祭 11時
 - 19(火) 連合会執行部会 10時半
 - 21(木) 齋掃御用 10時
 - 22(金) ●月例祭・共励会 13時半
 - 青年会 20時
 - 23(土) 大口教会御大祭 12時
 - 御大祭前御用奉仕
 - 24(日) 加治木教会御大祭 11時
 - 30(土) 齋掃御用 10時
 - 筑紫本郷教会 80年記念大祭 11時

12月

- 1(日) ●報徳月例祭 10時半
- 3(火) 甘木親教会御大祭 第一日
- 4(水) ●甘木親教会御大祭 第二日
- 9(月) 齋掃御用 10時
- 8(日) 御本部布教功労者報徳祭
- 10(火) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半
- 12(木) 連布教協議会 10時半
- 21(土) 齋掃御用 10時
- 22(日) ●月例祭・共励会 13時半
- 感謝パーティー 17時より
- 29(日) 齋掃御用 10時
- 30(月) ●越年祭 13時半

加治木教会 バンド練習会

〈毎週金曜 午後7時半より〉
 〈自主練習 毎週火曜 午後5時半より〉

来年十月二十六日(日)の、甘木親教会
 布教百十年記念大祭バンド演奏に参加
 させていただき、今日信心のおかげを蒙
 らせていただいている御礼を申させてい
 ただきましよう。

※まだ、練習は休んでいますが、
 始まりしたい連絡します。